

地域活動支援事業を活用した事例を紹介します

頸城区のまちづくり活性化事業

頸城中学校教頭 岩野 泰俊

頸城中学校後援会では「よきこい」を通して頸城区の地域活性化を進めることを目的として、昨年と今年の二年間で頸城中学校全生徒分の法被二六〇着を購入していただきました。頸城中学校では昨年より頸城区在住の講師の下で全校生徒が「よきこい」を踊れるようにしています。今後もずっと続けることで頸城区に「よきこい」が根つき、多くの区民の皆さんが「よきこい」を見たり踊ったりして、心を通わせてくださることを願っています。

法被は鮮やかな黄色をベースに、背中に生徒が考えた「頸絆」(くびきずな)の文字と、裾に頸城区の花であるあやめをプリントしました。昨年の頸城中の体育祭で初めて披露し、ご好評をいただきました。

今年も頸城の祭典で六〇余名が有志で参加し、大瀨小学校ダンスクラブの皆さんとともに、多くの方々に見ていただきました。九月八日(土)の体育祭では全校生徒が法被を着て踊るほか、十一月の芸能祭でも有志が希望館のステージで踊る予定にしています。ぜひ生徒がはつらつと踊る姿をお楽しみください。



頸城の祭典 (8月5日)

中部農道等景観整備事業

くびき花の会代表 藤田 健男

「百日紅にしましょう」
ようやく決まる。

もう一時間以上議論しているのだ。花壇にどんな花を咲かせたらいいだろうか。

みんな一昔前のアヤメロードをイメージできる年代の人間たちだ。中部農道、現在は頸城線と呼ばれているけやき並木の花壇。「あやめ」の立ち姿。きれいだっただね。



市道頸城線の百日紅

頸城の民の心のようだね。しかし、今は荒れ放題。この頃の頸城の民の人心を表しているのではないか。人心を一新しようではないか。矮性の百日紅をご覧になりましたか。百日紅ロード。夢は高速道路までのけやき並木を百日紅ロードとして、区民の方の大勢の参加で育てていきたい。区の宝のような道路にできたらいいなと、毎日イメージしている。くびき花の会では会員を募集しています。百日紅をご覧になりましたか。

頸城区地域活動支援事業 採択結果一覧 (受付順)

単位: 万円

事業名	団体名	事業内容	補助金額
中部農道等景観整備事業	くびき 花の会	頸城区の主要道路である中部農道のけやき並木（旧アヤメロード）の花壇を共同活動で整備し、景観形成に寄与するとともに良好な地域社会の維持を図る。また、他の団体とも連携することで観光に寄与する。	47.7
いきいき人生（爺婆）笑って元気事業	公民館明治分館協議会	明治地区の高齢者を対象に身体、脳の活動など多種類の活動の場を提供することで、地域の「健康寿命」を延ばす。	61.0
冬期区民スポーツ大会開催事業	頸城体育協会	冬期間にインドアスポーツ大会を開催することにより、冬期の運動不足解消・健康増進と地域間・世代間交流を図る。	14.0
健康増進普及事業（ファミリーウォーキングとレクリエーション）	NPO 法人ユートピアくびきスポーツクラブ	家族で参加するウォーキングを開催し、心身の健康増進及び世代間交流を図る。また、大池・小池（県立自然公園）周辺の散策を通じて地域環境・観光資源に対する認識を深め郷土愛の醸成を図る。	14.0
健康増進普及事業（卓球大会）	NPO 法人ユートピアくびきスポーツクラブ	卓球の普及推進を通して、地域間及び世代間の交流を図るとともに、楽しみながら健康増進を図る。併せて、中学校部活動との連携体制の整備を図り、将来的には卓球教室・卓球クラブの創設を行う。	52.0
頸城区民のための文化振興事業	くびき文化協会	文化芸術活動による頸城区民の「心の豊かさ」を育むため、津軽三味線全国大会優勝など数々の経歴を持つ団体の公演を実施する。	86.9
白田邸環境整備事業	白田邸保存会	国登録有形文化財白田邸の庭園整備を行い、一般公開のほかガイドの育成、小中学生への見学会などを実施することで頸城区の観光振興に寄与する。	55.0
雁金城跡保存・PR事業	雁金城跡保存会	雁金城跡及び周辺の史跡を整備保存するため、杭や階段の更新と設置を行うとともに、郷土史研究者による講演会を実施する。また謙信公祭の狼煙上げ、大池祭りに参画し地域振興に貢献する。	19.5
くびき野レールパーク公開及び軌道改良・車輛修理事業	NPO 法人くびきのお宝のこす会	レールパークの軌道改良・車輛修理を行うことで施設・設備を適切に管理するとともに、くびきのお宝を活用したまちづくりの活性化を図る。	121.3
頸城区のまちづくり活性化事業	頸城中学校後援会	頸城の祭典等各種イベント及び中学校体育祭で踊るよさこいの法被を購入する。	100.0
頸城区の若者の繋がりを強化し、地域の活力とする事業	頸城活性化プロジェクト	将来の地域を担う若者の繋がりの強化や地元に着着するきっかけ作りを目的に、頸城区の自然や郷土の特色を活かした集客イベントを実施する。	7.7
大池・小池の歴史を次世代にアートとして残す事業	頸城活性化プロジェクト	大池の「鯉あげ」や「火焰土器」等の歴史を若い世代に繋いでいくために、そうした歴史をイメージした立体アートを作成し、地域の人々の関心を喚起させる機会を作る。	9.0
瀧本邸公開・景観整備事業	NPO 法人くびきのお宝のこす会	国登録有形文化財の指定を受けた瀧本邸の庭園の復旧を目指し、美観を損ねる枝木の伐採などを行い庭園内の美化に努めるとともに、公開を行い見学者を誘致し、区内の観光振興の活性化に寄与する。	93.4
坂口記念館を拠点とした「くびきの地力」活性化推進事業第4弾（継続事業）	特定非営利法人くびき来夢ネット	坂口記念館の活性化のため、酒造り文化、ガーデニング、そば打ち、写真、雪椿針刺し等各種講座を開催する。また発酵食品を使った新しい料理メニューの開発などを行う。	28.5
合 計			710.0

地域活動支援事業の審査を 振り返って

四月の地域活動支援事業募集に区内十二事業、区外一事業、計十三事業。七月の追加募集で五事業計十八事業(十五団体)の地域活動支援事業提案がありました。

プレゼン、全員協議会、採点、採択で十四事業(十一団体)に地域活動支援事業が決まりました。

審査している中で、これは市の補助事業で出来ないか、または活動組織の事業費でないかなど詳細について確認してきました。

頸城区内にはまだ沢山の組織・団体があると思います、知恵を出して地域活動支援事業を活用してはいかがでしょうか。(Y・Y委員)

地域協議会委員として支援事業の審査は、提案される団体、及び個人の皆様が頸城区を本当に愛し、今以上に頸城区を活性化し、区民、一人一人が希望と、生きがいと、誇りを持つて頸城区に向上するよう真剣に討議し、考え、提案されていると思います。

委員も勉強し、提案事業によって

は現地視察を行い、審査に取り組んでいます。

私は二期目の委員ですが、物品の購入、業者へ事業の丸投げ提案があるように思います。提案される皆様の参加行動が薄いように感じるものもあります。

頸城区には各地区に町内会長会・振興会・その他いろいろな会がありますが、これらの会を有効活用されて地域活動支援事業の提案を考えるのも一案だと考えます。

(K・Y委員)



プレゼンテーションの様子

意見交換会

とき 六月二日(土)

会場 大池いこいの森ビジターセンター

テーマ 大池・小池の観光資源としての利活用について

地方創生が叫ばれる中、当地では『頸城区観光協会』が三年前に設立され、観光振興による地域の活性化に向けた活動が動き始め、一昨年からは南川・大瀧・西部・大坂井・明治の五地区で意見交換会を開催し、地域の課題や要望等の共有を図ってまいりました。

中でも全地区共通の課題が上がった「大池・小池の観光」については地域協議会で議論を進め、自主的審議事項として「大池・小池の観光資源としての利活用について」と題し、(一)ビジターセンターの観光施設としての利用促進 (二)大池第三キャンプ場の駐車場の拡張 (三)小池周辺の桜の整備 (四)大池・小池の釣り、並びにキャンプ場利用の有料化と管理事務所の設置 (五)大正山の整備 (六)雁金城跡周辺の整備の六項に分類して、それぞれの現状、課題、解決策案について議論を深めてまいりました。その際、机上の空論とならぬよう実際に現場で現物を観察し、現実を

認識した上で問題解決を図ろうと、協議会委員並びに総合事務所関係者と去る六月二日、休日を利用して現場検証を行い、午後には明治地区の町内会長、振興会、公民館運営委員、学校関係者ほか地元団体各位総勢三十余名にてビジターセンターで意見交換会を開催いたしました。

大半の方は、昔からこの地に居住されていることに加え、地元をテーマにした会合とあってか、それぞれの立場で意見や要望が飛び交う活気あるひと時でした。貴重な意見の一部を紹介しますと、▼観光PR不足。インターネットやパンフレットを作成し宣伝すべき。▼ここは子供たちの学びの宝庫。遠足や自然観察、カーン体験等が整備されることは大変ありがたい。▼キャンプ場の有料化。▼駐車場の拡張や大正山、雁金城跡の遊歩道等の整備が必要等々。他方、市の観光振興課や農村振興課等の関係部署職員からも地域協議会に参加いただき、情報や課題の共有なども随時進めているところです。

我々には先人が残してくれたお宝を次代に引き継ぐ使命があります。そのためにも協議会委員が一枚岩となり、知恵を絞って提案してまいりますので、地域の皆様方の一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。(S・I委員)

地域協議会のうごき

<協議会開催の経過>

■ 4月19日 第1回地域協議会

- ・平成30年度の総合事務所の体制について、総合事務所から説明を受けました。
- ・自主的審議事項「大池・小池の観光資源としての利活用について」意見交換しました。
- ・平成30年度地域活動支援事業の応募状況について、総合事務所から説明を受けて内容を確認するとともに、今後の審査の進め方について協議しました。

■ 5月9日 第2回地域協議会

- ・平成30年度頸城区地域活動支援事業について、事業を提案した団体のプレゼンテーションを受けました。
- ・プレゼンテーション終了後、全員協議会にてそれぞれの提案内容について、基本審査を行うとともに、採択方針との適合性を確認しました。

■ 5月31日 第3回地域協議会

- ・諮問事項「くびきひよこ園の廃止について」、保育課から説明を受け、諮問通り適当とする旨、答申しました。
- ・新潟県南部産業団地の現状について、産業立地課から説明を受けました。
- ・旧ごみ焼却処理施設の解体工事と跡地の活用及び施設周辺の交通安全施設の整備について生活環境課から説明を受けました。
- ・平成30年度頸城区地域活動支援事業について、採択の可否について決定しました。

■ 6月29日 第4回地域協議会

- ・新潟太陽誘電(株)第二工場3号棟建設工事の現況について、工事施工者の(株)大林組から説明を受けました。
- ・次期総合公共交通計画の策定について、新幹線・交通政策課から説明を受けました。
- ・諮問事項「くびきひよこ園の廃止について」、諮問のとおり廃止することとし、必要な手続きを進めていく旨の通知がありました。
- ・地域活動支援事業の追加応募状況について、総合事務所から説明を受けました。
- ・自主的審議事項について、6月2日に開催した意見交換会の結果を総合事務所から説明を受け、現状、課題、解決策案の再検討を行いました。

■ 7月17日 第5回地域協議会

- ・平成30年度頸城区地域活動支援事業（追加募集）について、事業を提案した団体のプレゼンテーションを受けました。
- ・プレゼンテーション終了後、全員協議会にてそれぞれの提案内容について、基本審査を行うとともに、採択方針との適合性を確認しました。

■ 7月27日 第6回地域協議会

- ・東北電力送電線新設工事に係る調査工事等の実施状況及び今後の予定について、(株)東北電力から説明を受けました。
- ・平成30年度頸城区地域活動支援事業(追加募集)について、採択の可否について決定しました。
- ・自主的審議事項について、関係課との意見交換を行いました。

■ 8月31日 第7回地域協議会



記録的猛暑・少雨が続き、熱中症や農畜産物への被害が出た反面、豪雨により洪水や土砂災害など甚大な被害を受けた地域では、猛暑の中で想像を絶する復旧作業が続いています。異常気象は、世界各地で発生しており、災害への備えは今まで以上に身近な問題として取り組みが必要になって来ています。

さて、当頸城区地域協議会では本年度の地域活動支援事業の審査・採択を終了し、自主的審議事項「大池・小池の観光資源としての利活用について」を市の新年度計画に提案するべく鋭意取り組んでいます。区民の皆様のお力を頂き、目的を達成したいと思っております。ご協力をお願い申し上げます。

(関川)

編集後記